



## 平成24年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成24年4月26日

上場取引所 東

上場会社名 フューチャーアーキテクト株式会社  
コード番号 4722 URL <http://www.future.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 金丸 恭文

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 中島 由彦

TEL 03-5740-5724

四半期報告書提出予定日 平成24年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年12月期第1四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	5,274	10.9	230	74.2	287	68.7	199	66.3
23年12月期第1四半期	5,917	2.8	893	87.5	918	85.4	591	131.4

(注) 包括利益 24年12月期第1四半期 207百万円 ( 59.8%) 23年12月期第1四半期 517百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第1四半期	438.77	
23年12月期第1四半期	1,295.03	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第1四半期	14,003	11,134	78.8	24,517.26
23年12月期	14,453	11,410	78.9	24,964.67

(参考) 自己資本 24年12月期第1四半期 11,038百万円 23年12月期 11,399百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期		750.00		750.00	1,500.00
24年12月期					
24年12月期(予想)		750.00		750.00	1,500.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,480	2.4	1,280	21.5	1,300	24.0	780	27.3	1,732.44
通期	24,800	6.5	3,300	12.6	3,330	9.1	1,930	12.5	4,286.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、  
税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。  
なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期1Q	476,640 株	23年12月期	476,640 株
期末自己株式数	24年12月期1Q	26,408 株	23年12月期	20,008 株
期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期1Q	454,158 株	23年12月期1Q	456,632 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記記載の業績予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定な要素を含んでおります。なお、上記の予想の前提条件その他の関連する事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

## 添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2．サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3．四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) セグメント情報等 .....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	11
(7) 重要な後発事象 .....	11
4．補足情報 .....	12
(1) 受注の状況 .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等により持ち直しの動きがみられましたが、欧州債務問題に起因する外国経済の減速や長引く円高、原油価格の高止まり等、懸念すべき問題も多く依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は5,274百万円（前年同期比10.9%減）、営業利益は230百万円（同74.2%減）、経常利益は287百万円（同68.7%減）、四半期純利益は199百万円（同66.3%減）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、以下のとおりであります。なお、各業績数値は、セグメント間の内部売上高又は振替高を調整前の金額で記載しております。

ITコンサルティング事業は、大規模プロジェクトの一つが一段落し、積極的なプロモーション活動を展開しました。その結果、複数の新規顧客からの受注を獲得し、プロジェクトが新たにスタートいたしました。これらが売上に大きく貢献するのは下半期以降の見込みであることから、売上高は3,223百万円（前年同期比12.6%減）となりました。また、一部のプロジェクトの遅延や、前年同期には計上できなかったBCP対応コスト、金融クラウドへの投資、及び海外進出費用の増加等により、営業利益は266百万円（同66.9%減）となりました。

パッケージ&サービス事業は、株式会社アセンディアにおいては、引き続き堅調に推移いたしました。一方、Future One株式会社においては、昨年からの営業体制の強化が実を結び、前連結会計年度末と比較して受注残は順調に増加いたしました。一部の案件について見込みより開発工数が増加した影響で他の案件の開始時期を遅らせたこと等により、売上高は976百万円（前年同期比14.6%減）、営業損失は32百万円（前年同期は65百万円の利益）となりました。

企業活性化事業は、食品スーパーを営む株式会社魚栄商店において、自動発注システムやEDIシステムなどのITの導入により、粗利率は安定してまいりました。その結果、売上高は1,152百万円（前年同期比0.9%減）、営業利益は16百万円（同6.6%増）と、営業黒字を継続しております。

### （2）連結財政状態に関する定性的情報

#### （資産、負債及び純資産の状況）

当第1四半期連結会計期間末の総資産は14,003百万円となり、前連結会計年度末に比べ449百万円減少いたしました。その主な要因は、現金及び預金の減少（前連結会計年度末比 804百万円）、受取手形及び売掛金の減少（前連結会計年度末比 102百万円）等によるものであります。

また、負債は2,869百万円となり、前連結会計年度末に比べ173百万円減少いたしました。その主な要因は、未払法人税等の減少（前連結会計年度末比 467百万円）、1年内返済予定の長期借入金の減少（前連結会計年度末比 16百万円）等によるものであります。

なお、純資産は11,134百万円となり、前連結会計年度末に比べ276百万円減少いたしました。その主な要因は、利益剰余金の減少（前連結会計年度末比 143百万円）、自己株式の増加（前連結会計年度末比 221百万円）等によるものであります。

#### （キャッシュ・フローの状況）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益を315百万円計上したことや売上債権の減少額309百万円等により、46百万円の収入（前年同期は257百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得による支出201百万円や無形固定資産の取得による支出139百万円等により、396百万円の支出（前年同期は211百万円の収入）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得による支出223百万円や配当金の支払額320百万円等により、562百万円の支出（前年同期は526百万円の支出）となりました。

これら営業活動、投資活動、財務活動等の結果、当第1四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物は、4,621百万円となりました。

### （3）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年12月期の第2四半期及び通期の業績予想につきましては、前回発表（平成24年2月7日付）の業績予想からの変更はございません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	5,076,449	4,271,890
受取手形及び売掛金	2,770,586	2,667,937
有価証券	701,110	802,232
商品	126,890	130,781
仕掛品	54,928	76,400
未収入金	1,357,981	1,360,170
その他	448,566	522,432
貸倒引当金	7,364	5,543
<b>流動資産合計</b>	<b>10,529,150</b>	<b>9,826,302</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	3,077,281	3,089,980
減価償却累計額	2,654,607	2,674,530
建物及び構築物（純額）	422,673	415,450
土地	122,868	122,868
その他	1,549,422	1,577,343
減価償却累計額	1,308,490	1,342,252
その他（純額）	240,931	235,090
<b>有形固定資産合計</b>	<b>786,474</b>	<b>773,409</b>
<b>無形固定資産</b>		
のれん	145,464	262,047
ソフトウェア	386,794	519,571
その他	22,063	22,675
<b>無形固定資産合計</b>	<b>554,322</b>	<b>804,295</b>
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	1,523,639	1,553,100
その他	1,119,817	1,106,185
貸倒引当金	60,043	59,801
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>2,583,414</b>	<b>2,599,484</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>3,924,210</b>	<b>4,177,189</b>
<b>資産合計</b>	<b>14,453,360</b>	<b>14,003,492</b>

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
買掛金	644,020	711,210
短期借入金	32,327	44,871
1年内返済予定の長期借入金	16,000	-
未払法人税等	590,481	123,437
賞与引当金	106,269	96,094
品質保証引当金	65,359	52,490
プロジェクト損失引当金	4,200	-
返品調整引当金	-	17,981
その他	1,257,508	1,488,132
流動負債合計	2,716,167	2,534,218
<b>固定負債</b>		
長期借入金	-	9,684
資産除去債務	309,408	312,020
その他	16,899	13,483
固定負債合計	326,307	335,188
負債合計	3,042,475	2,869,406
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	1,421,815	1,421,815
資本剰余金	2,495,772	2,495,772
利益剰余金	8,661,248	8,518,047
自己株式	1,171,668	1,393,328
株主資本合計	11,407,167	11,042,306
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	1,483	2,888
為替換算調整勘定	6,017	6,740
その他の包括利益累計額合計	7,501	3,851
少数株主持分	11,220	95,631
純資産合計	11,410,885	11,134,086
負債純資産合計	14,453,360	14,003,492

（2）四半期連結損益及び包括利益計算書  
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成23年1月1日 至平成23年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成24年1月1日 至平成24年3月31日）
売上高	5,917,201	5,274,742
売上原価	3,632,701	3,470,495
売上総利益	2,284,500	1,804,246
販売費及び一般管理費		
役員報酬	61,209	64,719
給料及び賞与	716,032	869,898
研修費	5,509	6,451
研究開発費	13,267	2,434
減価償却費	27,079	26,425
採用費	43,259	42,910
その他	524,305	560,605
販売費及び一般管理費合計	1,390,664	1,573,445
営業利益	893,836	230,801
営業外収益		
受取利息	838	1,386
受取配当金	1,275	876
負ののれん償却額	14,154	-
持分法による投資利益	1,204	24,846
為替差益	-	26,126
その他	7,712	5,668
営業外収益合計	25,185	58,904
営業外費用		
支払利息	380	220
自己株式取得費用	-	1,647
その他	346	152
営業外費用合計	727	2,021
経常利益	918,294	287,685
特別利益		
投資有価証券売却益	160,275	-
品質保証引当金戻入額	38,275	-
受取損害賠償金	94,945	-
負ののれん発生益	-	75,209
特別利益合計	293,497	75,209
特別損失		
投資有価証券売却損	1,349	-
投資有価証券評価損	1,191	1,275
訴訟関連費用	-	44,000
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	252,519	-
その他	30,000	1,655
特別損失合計	285,059	46,931
税金等調整前四半期純利益	926,731	315,963



（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)
法人税等	335,377	112,411
少数株主損益調整前四半期純利益	591,354	203,551
少数株主利益	-	4,279
四半期純利益	591,354	199,272
少数株主利益	-	4,279
少数株主損益調整前四半期純利益	591,354	203,551
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	73,792	4,273
為替換算調整勘定	80	18
持分法適用会社に対する持分相当額	54	99
その他の包括利益合計	73,766	4,391
四半期包括利益	517,587	207,943
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	517,587	202,922
少数株主に係る四半期包括利益	-	5,020

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	926,731	315,963
減価償却費	48,947	52,557
貸倒引当金の増減額(は減少)	921	2,062
賞与引当金の増減額(は減少)	30,107	12,268
品質保証引当金の増減額(は減少)	82,816	12,869
プロジェクト損失引当金の増減額(は減少)	11,000	4,200
受取利息及び受取配当金	2,113	2,263
支払利息	380	220
持分法による投資損益(は益)	1,204	24,846
負ののれん発生益	-	75,209
受取損害賠償金	94,945	-
投資有価証券売却損益(は益)	158,925	-
投資有価証券評価損益(は益)	1,191	1,275
訴訟関連費用	-	44,000
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	252,519	-
売上債権の増減額(は増加)	230,649	309,080
たな卸資産の増減額(は増加)	9,732	14,041
仕入債務の増減額(は減少)	19,797	3,813
その他	15,923	43,944
小計	1,106,243	615,468
利息及び配当金の受取額	2,882	2,098
利息の支払額	611	303
法人税等の支払額	851,492	570,439
営業活動によるキャッシュ・フロー	257,023	46,824

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	-	201,196
有形固定資産の取得による支出	3,269	17,858
有形固定資産の売却による収入	127	-
無形固定資産の取得による支出	15,770	139,516
投資有価証券の売却による収入	228,255	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	64,435
敷金及び保証金の差入による支出	187	4,408
敷金及び保証金の回収による収入	966	21,622
事業譲受による収入	-	8,240
その他	900	750
投資活動によるキャッシュ・フロー	211,021	396,801
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（は減少）	-	2,441
長期借入金の返済による支出	16,000	16,000
自己株式の取得による支出	-	223,307
配当金の支払額	510,782	320,476
財務活動によるキャッシュ・フロー	526,782	562,224
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,176	7,720
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	57,560	904,480
現金及び現金同等物の期首残高	5,153,036	5,526,311
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,095,476	4,621,830

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

・前第1四半期連結累計期間（自平成23年1月1日 至平成23年3月31日）

1．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 財務諸表 計上額 (注3)
	ITコンサル ティング 事業	パッケー ジ&サー ビス事業	企業活性 化事業	計				
売上高								
(1)外部顧客への売上高	3,682,424	1,044,665	1,162,379	5,889,469	27,731	5,917,201	-	5,917,201
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	3,620	99,021	518	103,160	7,215	110,375	110,375	-
計	3,686,044	1,143,686	1,162,898	5,992,629	34,946	6,027,576	110,375	5,917,201
セグメント利益又は損失( )	804,878	65,939	15,656	886,473	551	885,922	7,913	893,836

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インターネット関連事業、有価証券投資・保有・運用事業等を含んでおります。

(注2) セグメント利益又は損失( )の調整額の「7,913千円」は、セグメント間取引の消去の額であります。

(注3) セグメント利益又は損失( )は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

・当第1四半期連結累計期間（自平成24年1月1日 至平成24年3月31日）

1．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 財務諸表 計上額 (注3)
	ITコンサル ティング 事業	パッケー ジ&サー ビス事業	企業活性 化事業	計				
売上高								
(1)外部顧客への売上高	3,214,216	856,686	1,152,246	5,223,149	51,592	5,274,742	-	5,274,742
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	9,026	119,720	324	129,071	-	129,071	129,071	-
計	3,223,243	976,407	1,152,570	5,352,221	51,592	5,403,814	129,071	5,274,742
セグメント利益又は損失( )	266,266	32,236	16,697	250,726	27,546	223,180	7,621	230,801

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インターネット関連事業、出版事業、有価証券投資・保有・運用事業等を含んでおります。

(注2) セグメント利益又は損失( )の調整額の「7,621千円」は、セグメント間取引の消去の額であります。

(注3) セグメント利益又は損失( )は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

「ITコンサルティング事業」セグメントにおいて、株式の取得に伴い、ライフサイエンス コンピューティング株式会社及び同社子会社を連結子会社といたしました。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては117,730千円であります。

（重要な負ののれん発生益）

「その他」セグメントにおいて、当社の連結子会社である東京カレンダー株式会社が、株式会社ACC E S Sのメディアサービス事業を会社分割により承継いたしました。なお、当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては75,209千円であります。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（7）重要な後発事象

（特定子会社の異動）

当社は、本日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるアソシエント・テクノロジー株式会社の解散を決議いたしました。これにより、同社は当社の特定子会社には該当しないこととなります。

(1) 特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金及び事業の内容

名称	アソシエント・テクノロジー株式会社		
住所	大分県大分市東春日町17番20号		
代表者の氏名	代表取締役	清水 剛	
資本金	273,475千円		
事業の内容	資産管理		

(2) 当該異動の前後における当社の所有に係る特定子会社の議決権の数及びの総株主等の議決権に対する割合

議決権の数	
異動前	72,860個
異動後	- 個
総株主等の議決権に対する割合	
異動前	100.0%
異動後	- %

(3) 当該異動の理由及びその年月日

異動の理由

アソシエント・テクノロジー株式会社は、株式会社アセンディア（両社とも当社の連結子会社）に会社分割で事業を譲渡して以降、実質的な事業活動をほぼ休止し、閉鎖の準備を進めてまいりましたが、今般、その残務処理が終了いたしましたので、解散することを決議いたしました。

異動の年月日

平成24年8月（予定）

(4) 当該子会社の状況（平成23年12月31日現在）

総資産額	86,227千円
負債額	3,350千円
純資産額	82,876千円

(5) 当該解散による会社の損失見込額

本件による平成24年12月期の連結及び個別業績に与える影響は、軽微であります。

4. 補足情報

(1) 受注の状況

(単位:千円)

区分	前第1四半期連結会計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)		当第1四半期連結会計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
ITコンサルティング事業	2,429,792	3,418,326	2,611,241	2,956,177
パッケージ&サービス事業	1,267,867	920,259	551,272	879,899
その他	31,660	10,526	47,343	-
合計	3,729,320	4,349,112	3,209,857	3,836,077